

経営比較分析表（令和2年度決算）

岡山県総社市 国民宿舎サンロード吉備路

業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	観光施設事業	休養宿泊施設	A 2 B 1	非設置
資金不足比率 (%)	自己資本構成比率 (%)	建物延面積 (㎡)	宿泊定員数 (人)	
該当数値なし	該当数値なし	6,095	113	

客単価 (円)	指定管理者制度の導入	インターネットによる予約割合 (%)
11,305	代行制	37.9
バリアフリー法の基準適合性	トイレ洋式化率 (%)	Wi-Fi設置
無	89.8	有

グラフ凡例	
■	当該施設値 (当該値)
—	類似施設平均値 (平均値)
【	令和2年度全国平均

分析欄

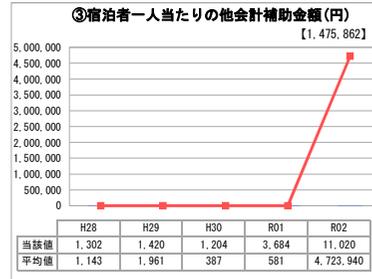
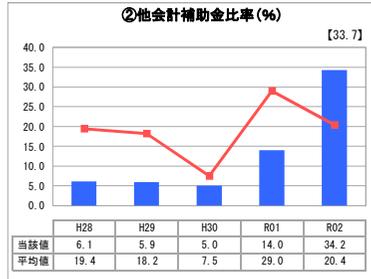
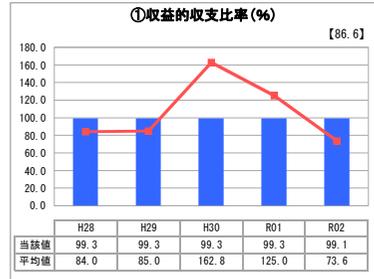
1. 収益等の状況について
 ③は類似施設平均より大幅に低くなっているが、②のように他会計補助金比率が高いことから、一般会計からの繰入金への依存性は高いと考えられる。これは、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、売上が大幅に減少したため一般会計からの繰入金が増加したことによるもの。
 償還金は令和4年度に完済するが、施設の老朽化による更新投資が必要となることから、財源確保のため、経営改善や基金の積立に向けた取組みを進めていく。
 ①一単年度の数値が100%となるよう経営改善に向けた取組みを行う
 ⑤一当施設に市職員は常駐しておらず、人件費がかかっていないため、本報告より当該値は0とする。
 ②、③、④、⑥、⑦—新型コロナウイルス感染症の拡大の影響による売上減等

2. 資産等の状況について
 施設の老朽化による設備投資が今後必要となっていくことから、計画的な施設の更新等を検討する。
 ⑦企業債残高対料金収入比率
 一前年に比べ数値が増加しているが、これは新型コロナウイルス拡大の影響により、収入が大幅に減少したことによるもの。

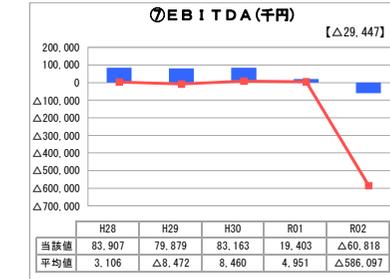
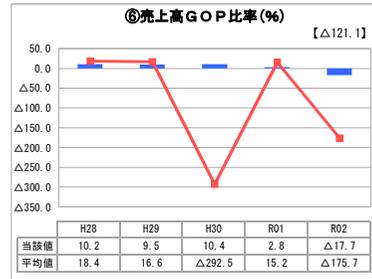
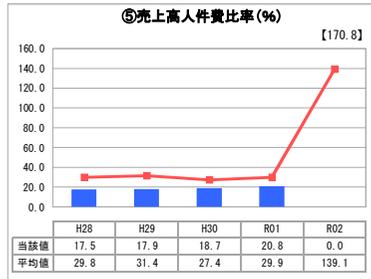
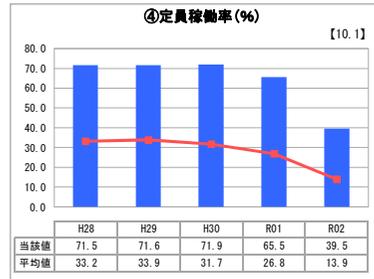
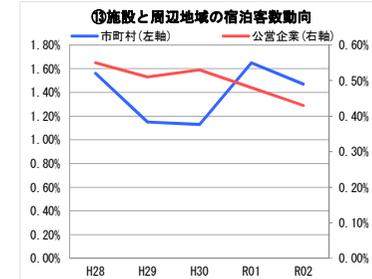
3. 利用の状況について
 当該施設の宿泊者数実績は
 H29 29,542人
 H30 29,659人
 R1 27,079人
 R2 16,294人
 と昨年度と比較して大幅に宿泊者が激減している。原因としては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、年間を通じて宿泊者が減少したことによるものと考えられる。
 令和3年度も新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、宿泊者が激減することが見込まれているが、コロナ禍においても宿泊者を獲得できるよう、新型コロナウイルス感染症対策を十分に講じた上で営業を行っていく。

全体総括
 一般会計繰入金に依存することなく、独立採算で運営できるよう、経営改善に向けた取組みを推進していく。
 また、施設の老朽化については計画的な施設の更新や基金の積立等を検討する。

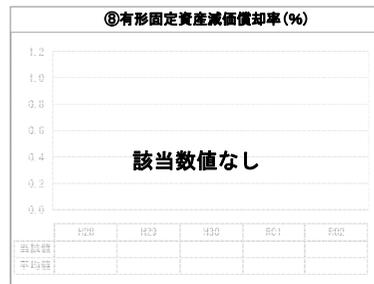
1. 収益等の状況



3. 利用の状況



2. 資産等の状況



⑨施設の資産価値 (千円)

1,695,292

⑩設備投資見込額 (千円)

66,750

